

平成5年度 和歌山県文化功労賞

つむら しゅんじろう
津村 俊次郎 (号 枕石)

住 所：和歌山県日高郡川辺町

出 身 地：和歌山県御坊市

生 年：明治45年

◎業績及び経歴

昭和7年和歌山師範学校卒業後、文検に合格し教職につく傍ら、炭山南木氏に師事。昭和38年には日展特選に入賞するなど、書の才能を発揮、病に倒れ現在は左半身不自由であるにもかかわらず、書は全身で書くものとして筆をにぎり今も日展に出品し、60年間書道を実践的に身を持って示してきた。

また、昭和37年からは現在の書団神融会石門会を結成し後進の指導に尽力するとともに、県展審査員を務めるなど、本県書道文化の発展向上に尽くされている。

■現在

書団神融会会長

書団神融会石門会会長

(社)日本書芸院参事

読売書法会参事

日本教育書道会議参与

■主な表彰歴

昭和53年 御坊市文化賞